

奈良県母子福祉連合会の児童や親子、先生が来園されました。

今年は全員で110名とかなりの人数だったので、生憎の雨でしたが軒下にシートも使って作業していただきました。材料に限りがあったので50名の児童だけに作業してもらいました。

今年は猪の干支に合わせてダイオウショウやテーダマツで猪（豚という声）を作ってもらいました。

他に年長の人には竹の花器などに挑戦してもらえるように用意しましたが挑戦していただけたのはおひとりだけだったのかな。他にメタセコイヤの実のフクロウを用意しました。

猪の横にあるのは鶯笛の材料です。

鶯笛は作業終了後のお弁当の時間の前に配りました。皆さんピイピイ吹き鳴らしていました。



材料を選んでいる子供たちです。



可愛いのができてきましたよ。



ダイオウショウのリン片をはがした芯を可愛く飾った作品や猪にお花を沢山飾った作品もありました。ごめんなさい。沢山のお花がなかったので一部の人しか使えませんでしたね。



可愛いフクロウたちもできていました。



この部屋の中にいる人は一部でした。この倍以上の人が部屋に入っていたときにはどうしようかと思いました。椅子はもちろん出せなくて立って作業していただきました。晴れていたらよかったのにね。



この後は皆さん苺狩りに行かれると楽しそうにしていました。沢山美味しく食べられましたか。移動する直前かなりきつい雨でしたが大丈夫だったかしら。来年は晴れていたらいいですね。

このクラフト体験以外にも国営飛鳥歴史公園では、歴史ガイド、古代体験等の体験プログラムを学校・団体向けに用意しております。